4人に1人公務員、脱税横行

ギリシャにとって、今年はひときわ暑い夏になりそうだ。4～6月期の経済・財政の実績をみて、IMFが8月に審査結果を出し、融資の実行を判断する。その後も四半期ごとに審査し基準を満たしていなければ、IMFは支援をストップする。

欧州全体に危機を広めないためにはギリシャに汗をかいてもらわないといけない。言うはやすく、行うは難い。働く人の4人に1人が公務員で、汚職と脱税がまかり通っている。税金を払わないヤミの経済は「国内総生産（GDP）の30%以上と報じられている」と在ギリシャ日本大使館。

退職後に現役時代の収入の9割を保証される手厚い年金など、改めるべき制度は多い。パパンドレウ政権が本当にメスを入れられるかは微妙だ。

ドイツ国民がギリシャ支援を嫌うのは、本当にギリシャが〝更生〟できるか疑っているからだ。ギリシャをユーロから追い出すか、ドイツがユーロから離脱したらよい、との声は多い。

「お蔵入りしていた旧ドイツマルクの輪転機がひそかに動き出し、新しいマルク札を刷り始めたらしい」。ドイツではそんなブラックジョークがささやかれだしている。

（日経新聞）

感動しやすいのは女性は言葉 男性は視覚

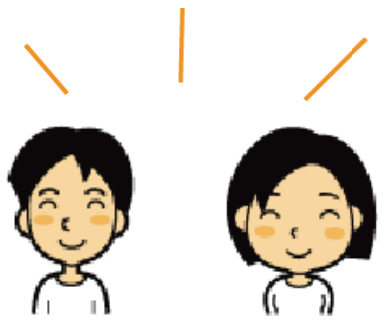
～擬音語使い感情分析～

女性は言葉で、男性は視覚で「じーん」と感動しやすい――。博報堂生活総合研究所（東京）が全国の20～59歳の男女6千人を対象に、直近の3ヶ月で抱いた感情について、オノマトペ（擬音語や擬態語）を使って調査し、こんな結果が出た。

オノマトペを「ほっ」「ほのぼの」「じーん」など喜びや感動を表わす〝快〟の10項目と、「いらいら」「うんざり」「もやもや」などの〝不快〟の10項目に分け、感じた頻度を調査。〝快〟の感情は、10項目すべてで女性のほうが感じる頻度が高かった。

例えば、女性の61・6%が「じーん」と感じていたが男性は40・4%。じーんとした理由は、男性では五輪や娘の学芸会など実際に目で見たことを挙げる人が多かったが、女性は「五輪で選手の母親のコメントを聞いて」「転勤する彼から『幸せにする』と言われて」など、言葉で感じたという意見が目立った。

（日経新聞）

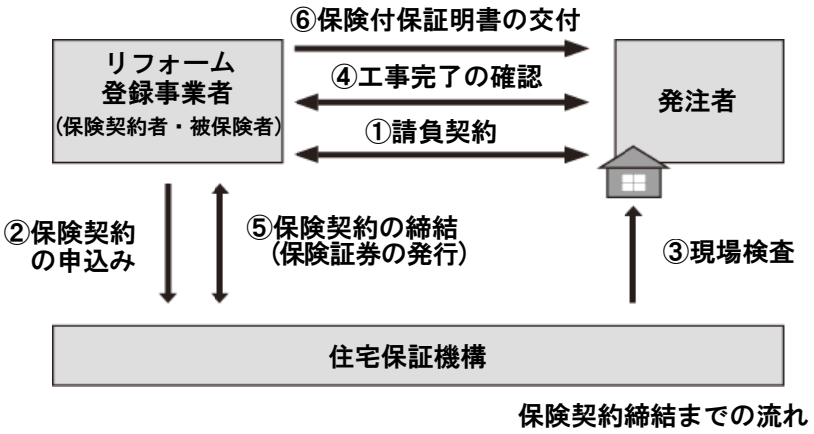


リフォーム工事の瑕疵保険制度がスタートしました

保険期間

構造耐力上主要な部分及び雨水の浸入を防止する部分は5年間、それ以外の部分は1年間

昨年10月1日に住宅瑕疵担保履行法が施工され、新築住宅の請負人や売主には保険への加入または供託が義務付けられました。そのリフォーム版といえるのが今回のリフォーム瑕疵保険で、リフォーム工事の瑕疵についてフォーム工事業者がリフォーム瑕疵担保責任を履行した場合に、その損害をてん補するものです。また、仮に倒産したリフォーム事業者が発注者に対して保険支払いにより保証されます。瑕疵保険の加入は任意ですが、新築と異なり、事業者選定時に業者であれば、事業者も安心してリフォーム工事を発注する際の一つの目安と思われます。



保険契約締結までの流れ

ほどほど健康術

運動・食事工夫で認知症予防

「自分が認知症になったら…」とは誰もが心配することだろう。認知症はどんな病気なのか、予防はできるのか、など考えてみよう。

最近の統計によれば、65歳以上の日本人の7～8%が認知症だ。単なる物忘れは健康な人にもある。米国の学会は認知症を「最近のことも昔のことも忘れる」「人間関係が損なわれる」「判断ができない」「慣れているはずの行動ができない」など、日常生活に支障をきたした状態としている。

認知症には「アルツハイマー型」「脳血管型」などのタイプがあるとされている。いずれも原因がよく分かっておらず、違いは必ずしも明確でない。成り立ちや症状には共通点も多い。

欧米には認知症に関する大規模調査が数多くあり、予防につながるヒントがいろいろ分かってきた。予防効果がもっとも大きいのは運動だ。日々の運動量が多い人ほど、明らかに認知症になりにくい。ただ、ある程度の運動量が必要で、最低でも週に90分くらいの散歩をしなければならない。

1000人近い人を追跡した米国での調査によれば、8年間に1割ほどの人が認知症を発症した。その多くは、年をとるにつれ運動を止めてしまった人たちだったという。運動は、継続が大切ということになる。

食事とも関係が深い。どの調査でも、ほぼ同じ結果が得られている。ポイントは「野菜、果物、豆類、パン、脂がのった魚を多く取る」「動物性脂肪より植物性脂肪の割合を大きくする」ことだ。乳製品は動物性脂肪が多く含まれていることから、ほどほどにしたほうがいい。期待に反して予防効果が認められなかったのはビタミン類だ。

こうした情報は海外の調査で得られたものだが、食に置きかえれば、ご飯、和みそ汁、豆腐、納豆、ごま油などは優良食品ということになる。

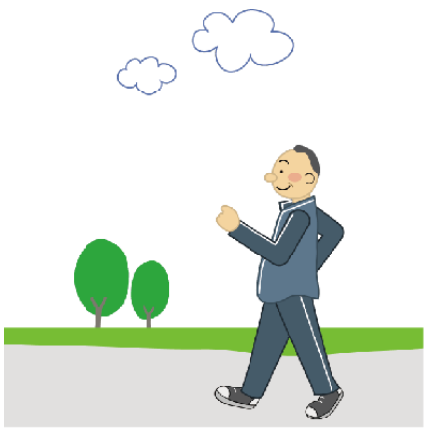
ほどほどの酒を毎日、飲んでいる人も認知症になりにくい。ワインが効果的とのデータもある。日本酒については今後の研究に期待したいところだ。

肥満や喫煙も影響が大きい。特にたばこは本数に比例して認知症になる割合が高まる。

認知症は生活習慣の改善で予防できることは確かだ。がん、心臓病、脳卒中の予防法と共通している点も興味深い。

（新潟大学教授　岡田正彦）

（日経新聞）



おめでとうございます！

4／6	北昭和台町	本田 勝様
4／8	氷室町	山岸 幸子様
4／10	昭和台町	畑中 のぶ子様
4／11	藤の里町	上西 元夫様
4／20	安満東の町	飯島 秀雄様
4／21	柱本	谷内 通太様
4／23	上本町	曽根 松雄様
4／24	山手町	大屋 順一様
4／30	三島江	佐竹 利隆様
5／7	日向町	秋田 正量様
5／8	安満東の町	山崎 雅彦様
5／12	梶原	須恵 勝喜様
5／13	川添	川人 慶様
5／23	氷室町	松田 吉男様
5／24	緑が丘町	溝端 鹿間 忠一様
5／26	古曽部町	徳永 寛敏様
6／4	塚原	高柴 浩之様
6／6	鶴見区	林 永吾稔様
6／7	若松町	有山 忠雄様
	東五百住町	田中 忠邦様
	城南町	木下 元二様
	南平台	松野 忠治様
	十日市町	臼杵 正豊様
	真上町	坂本 保周様
	南平台	渡邊 博子様
	高槻町	若狭屋
	大蔵司	馬越 信正様
	日吉台	北村 国昭様
	寿町	矢野 克美様
	城西町	金田 ユカ様
	安満西の町	湯川 京子様
	春日町	吉田 寿勇様
	深沢町	田村 寿寅様
	出丸町	松井 重信様
	奥天神町	小林 正様

TCC会員様
プロ野球阪神戦
当選者